

令和4年度 研究活動継続支援プログラムのご案内

【研究活動継続支援プログラムとは】

- ・認知症介護指導者養成研修で行った個別課題(職場実習)をさらに深めたい、あるいは、新たな課題に取り組みたい方を対象にした約1年にわたるプログラムです。
- ・2018年度まで研究事業として行ってきましたが、2019年度よりセンターの事業として行っています。

オンライン会議システムを用いて 皆さんの研究活動を支援いたします
全体ディスカッションに加え、**研究に関する講義**を行います

【プログラムの目的】

- ・自分で問題を発見する力をつける
- ・問題を分析し、改善活動につなげる
- ・2023年に開催される第24回日本認知症ケア学会大会で発表する
(※日本認知症ケア学会に入会する必要あり)

【概要】

- ・研究法を学びつつ、課題解決のための思考展開ツール(KCDリル)を活用し、一連の研究的活動を行う
- ・その際、研修部の担当者が個別の支援を行う
- ・日本認知症ケア学会抄録、報告書の作成が求められる

【対象】

- ・認知症介護指導者(大府センター修了者)
- ・研究に関心があり、取り組む意欲のある人
- ・日本認知症ケア学会で発表の意欲のある人
- ・オンライン上で開催する全体会(6回)に参加できる人
- ・過去に研究活動継続支援プログラムに参加された方も参加可

【定員】 5名程度

【参加費】 20,000円

【支援プログラムを修了した指導者の声】

○参加の動機

- ・指導者研修を受講し、仲間と一緒に知識 を得たり、一つの事に対して議論する楽しさを学んだから
- ・認知症介護現場における取り組みを、研究的視点で深める方法を学びたいと思ったから
- ・現場で実践していることを分析し、形にして発表することが大切だと思い、それが現場(指導者)の弱点であると思ったから

○研究支援プログラムで取り組んだ内容の活用状況

- ・実践者研修での実習生のレポートの書き方(特に結果・考察)について指導しやすくなった
- ・普段の仕事にも、深く考えるということを意識的にできるようになった

【参加申込の手続き】

- ①参加希望者は、研修部山口(友)までメール(yusuke.yama@dcnet.gr.jp)でご連絡ください。
 - ②参加希望者に『取り組んでみたい課題』のフォーマットをメールで送付いたします。
- * 年間スケジュールは裏面を参照ください

お問い合わせ: 認知症介護研究・研修大府センター(山口友、小木曾)
電話: 0562-44-5551



令和4年度 研究活動継続支援プログラム スケジュール

時期	プログラム内容
4月上旬	参加募集開始
5月9日（月）	募集〆切 ★『取り組んでみたい課題』の提出 ★参加者の希望日を伺い 第1回全体会の開催日を調整します
6月中旬	第1回 オンライン全体会 研究計画構想発表会と講義『研究の進め方』 ★担当者の決定★ 全体会と全体会の間は 担当者が個別で対応して進めていきます
8月上旬	第2回 オンライン全体会 研究計画書発表会と講義『調査のやり方』
10月中旬	第3回 オンライン全体会 調査進捗状況報告会と 講義『調査結果のまとめ方』
12月上旬	第4回 オンライン全体会 (中間報告会)
12月下旬	日本認知症ケア学会に エントリー（抄録の提出）
1月下旬～2月	第5回 全体会 (研究成果報告会)
5月頃	第6回 全体会 (学会報告の予行演習)

状況に応じて、第5・6回全体会はセンターでの開催予定。